

長崎経済同友会平成 20 年通常総会が 5 月 30 日（金）長崎全日空ホテルグラバーヒルで約 80 名が参加し開催。佐世保地区からも辻代表幹事以下 8 名が出席。総会では、扇代表幹事の司会で平成 19 年度活動報告、収支決算報告、平成 20 年度事業計画、平成 20 年度収支予算（案）、平成 20 年度役員（案）が審議されいずれも原案通り承認された。

これにより代表幹事は藤原和人、扇道徳、辻洋三の三氏が留任、副代表幹事については、従来の鈴木一郎、安達健三郎、田中丸善保、辻昌宏の四氏に加え、新たに平成 21 年度開催予定の九州経済同友会長崎大会担当として、坂井俊之氏を選任した。



総会に続き、（社）経済同友会地方行財政改革委員長でアサヒビール株式会社会長兼 CEO の池田弘一氏が「現場主義の経営」の演題で記念講演、その後、長崎県の立石副知事、三好県議会議員、田上長崎市長、吉原市議会議員も参加し、懇親会で交流を深めた。



（写真：上段左より）講師の池田氏、立石長崎県副知事、（下段左より）三好県議会議員、吉原市議会議員、田上長崎市長

